

2018 春季生活闘争第2次統一行動を展開！

クラシノソコアゲ応援団！

◎連合秋田中央地域協議会 2018春季生活闘争決起集会

- ・と き：2018年3月30日（金）18：00～
- ・と ころ：アゴラ広場（秋田市駅前）・参加者：約110人



○ 挨拶：連合秋田・黒崎 保樹 会長

2018春季生活闘争の状況について「3月14日の大手の集中回答以降、中央では5年連続の賃上げを獲得している。県内においては、厳しい状況ではあるが、多くの組合から昨年を上回る報告を頂いている。この勢いを更に続け、4月以降決算の状況も踏まえながら会社と交渉してほしい。今回の目玉である『働き方改革』の推進についても、労使が真剣に交渉を重ねた結果、インターバル規制の導入など成果を上げている。また、新入社員の組織化にも取り組んでほしい。すべての働く者の処遇改善となるよう、最後まで共にがんばろう。」と挨拶した。



○ 経過報告：連合秋田・藤井 真悟 事務局長

「県内の状況について報告する。3月30日時点の要求・妥結状況は、要求額（加重平均）は9,395円で昨年同日比186円増、妥結額（加重平均）は7,224円で昨年同日比1,427円増、妥結率（加重平均）は2.46%で昨年同日比+0.56%となっている。各組合で4月決着を目指して粘り強い交渉が行われている。引き続き情報収集・開示の取り組みを強化していく。共にがんばろう！」と挨拶した。



○ 2018春季生活闘争構成組織決意表明

単組を代表して、電機連合・TianmaJapan労働組合の武田 友也 書記長、基幹労連・SUMCO労働組合秋田支部の佐藤 平 支部長より、2018春季生活闘争に臨んでの状況報告と力強い決意表明をいただいた。



電機連合・TianmaJapan労働組合
武田 友也 書記長



基幹労連・SUMCO労働組合秋田支部
佐藤 平 支部長

○ アピール採択、団結がんばろう！

連合秋田中央地域協議会の嶋崎 貢喜 議長代行より「2018春季生活闘争は、いよいよ中小地場における交渉局面を迎える。すべての働く者の処遇の『底上げ』を勝ち取るためにもこれからが正念場である。勝利に向けて闘いのうねりを職場や地域に拡大し、最後の最後までともに闘おう！」とするアピールが提案され、満場の拍手で採択された。

最後に中央地域協議会・水木 卓 議長の「団結がんばろう！」で勝利に向け取り組むことを確認した。



中央地域協議会
嶋崎 貢喜 議長代行



アピールを採択！



中央地域協議会
水木 卓 議長

○ デモ行進！

決起集会終了後、連合秋田・黒崎 保樹 会長、藤井 真悟 事務局長、中央地域協議会・水木 卓 議長を先頭に、約110人の組合員により、組合の旗を掲げて会場から広小路・中央通を通り、フォンテ秋田前までデモ行進を行い、道行く市民にアピールした。



連合カーを先導車にスタート！



黒崎会長を先頭に駅前をデモ行進



シュプレヒコールを上げる組合員

地域でも春闘要請を展開！中央地協、秋田市へ要請！

3月30日（金）秋田市へ2018春季生活闘争に関わる要請行動を展開した。連合秋田中央地域協議会では、すべての働く者の「底上げ・底支え」「格差是正」に向けて、春季生活闘争の労働条件改善の取り組みとともに、運動の両輪として「政策・制度実現の取り組み」を推進している。今次生活闘争では、雇用の安定・創出、仕事と家庭の両立、ハラスメント防止、教育に関わる施策など、6項目31点の要請書を手交し、4月末まで回答を求めた。

当日は、水木 卓議長、嶋崎 貢喜議長代行、石田 和人副議長、伊藤 忠宏副議長、伊藤 徹副議長、鈴木 和彦副議長、福田 廣美事務局長、藤原 和功副事務局長が出席した。水木議長のあいさつの後、福田事務局長が内容を説明した。その後、穂積 志秋田市長から要請に対する見解・意見交換を行った。

